

平成40年(2028年)
第83回国民体育大会
開催要望書

平成29年5月

群馬県
群馬県教育委員会
公益財団法人群馬県スポーツ協会

平成40年(2028年)
第83回国民体育大会
開催要望書

平成40年の第83回国民体育大会(本大会)を群馬県において開催いたしたく、別添開催趣意書に群馬県議会の決議及び東地区各都道府県体育協会の同意書の写しを添えて要望いたします。

平成29年5月24日

文部科学大臣 松野 博一 様

群 馬 県 知 事 大 澤 正 明

群 馬 県 教 育 委 員 会 教 育 長 笠 原 寛

公益財団法人群馬県スポーツ協会会長 児 玉 三 郎

平成40年(2028年)
第83回国民体育大会
開催要望書

平成40年の第83回国民体育大会(本大会)を群馬県において開催いたしたく、別添開催趣意書に群馬県議会の決議及び東地区各都道府県体育協会の同意書の写しを添えて要望いたします。

平成29年5月24日

公益財団法人日本体育協会会長 張 富士夫 様

群 馬 県 知 事 大 澤 正 明

群 馬 県 教 育 委 員 会 教 育 長 笠 原 寛

公益財団法人群馬県スポーツ協会会長 児 玉 三 郎

開 催 趣 意 書

国民体育大会は、昭和21年の第1回大会開催以来、我が国最大のスポーツの祭典として広く親しまれ、国民の健康増進と体力向上、スポーツの普及と発展、そして明るく豊かで活力ある地域社会づくりに大きく寄与してきました。

群馬県では、昭和58年に「風に向かって走ろう」をスローガンに第38回国民体育大会（あかぎ国体）が開催され、輝かしい成果と深い感動は今なお記憶されているところであり、本県のスポーツ振興に多大な影響を与えるとともに、その後の県勢発展の原動力となりました。

国民体育大会を本県で開催することは、県民のスポーツに対する興味や関心を高めるだけでなく、次代を担う子どもたちに夢や希望を与え、スポーツを通じた健康づくりや共生社会の推進など、活力ある地域づくりに寄与するものであり、本県を更に大きくはばたかせるものと確信しています。

このように、国民体育大会の招致は、スポーツ関係者をはじめ、県民をあげての強い願いであることを御賢察いただき、平成40年開催予定の第83回国民体育大会を本県で開催できますよう格別の御高配をお願い申し上げます。